

事業の流れ

基本計画策定

環境影響評価

都市計画決定

事業認可

用地取得

施設整備

供用開始

ごみ処理施設のイメージ・概要

【現状】 市街化調整区域、農振農用地区域 面積:約 7ha

【位置】 南側:上尾伊奈線 北側:さいたま菖蒲線

東側:町道 106 号線他 西側:原市沼川



建設予定地

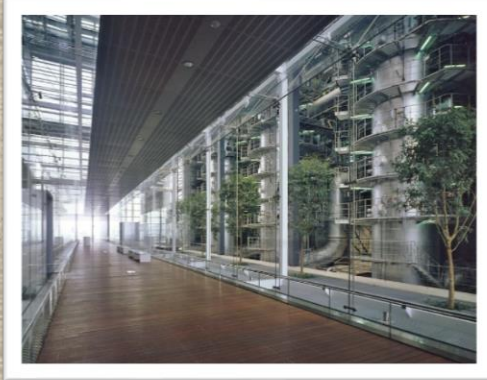
今後のスケジュール (案)

項目 / 事業年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
基本構想策定	→									
基本計画策定		→								
測量調査		→								
環境影響評価		→								
都市計画決定				→						
事業認可					→					
用地取得						→				
建設 (工事)								→		

※都市計画道路上尾伊奈線の線形及び幅員については、現地測量や調査等を含む詳細設計により確定したものではないため、変更になる可能性があります。

今、話題のごみ処理施設

環境課題が大幅に解消されたことにより、新たな観光スポットとなり、年間見学者が1万人の施設もあり、結婚式の前撮りスポットや地域の憩いの場になっています。



広島市 中工場

中工場は、最新の技術を導入した清掃工場で、建築デザインは世界的に有名な建築家である谷口吉生氏が設計しました。

マイナスイメージのごみ焼却施設を隠すことなく、前面に押し出した近代的な建築物にデザインされたごみ焼却施設です。



大阪市 舞洲工場

舞洲工場の外観は、ウィーンの芸術家であるフリーデンスライヒ・フンデルトヴァッサー氏によりデザインされたものであり、建物が地域に根ざして、技術・エコロジー・芸術の融和のシンボルとなるよう意図されています。

安全性

こんな施設を目指します！

利便性

排煙等については、最新の環境技術を研究し、取入れ可能な新しい技術を採用し無煙に近いものを使用していきます。また、地下においても、シールド等を設置し、排水の地下浸透を遮断します。

都市計画道路の計画路線を整備し、アクセス性の向上により、渋滞対策・混雑緩和を図ります。

環境配慮

ごみ収集車のEV化やプラスチックごみの分別、余熱エネルギー活用など、環境に配慮した持続可能な取り組みを実施します。

快適性

緩衝緑地や空地、遊水・貯留池等を広く設置し、周辺環境との調和を図るとともに、地域還元策として、ごみ処理施設としての都市計画区域内に可能な施設を検討していきます。



上尾・伊奈 広域ごみ処理施設建設

説明資料

